

Part

自由と創造のアート教育史

(Child Art / Zokei Asobi / ABR)

なぜ階段は
封鎖されたのか？

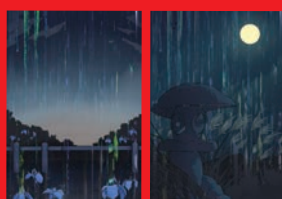


『映画 絵を描く子供たち』野々目桂三 実践より



都図研城西大会 赤羽台西小学校の造形遊び

メディアアート
アート / テクノロジーを分けない

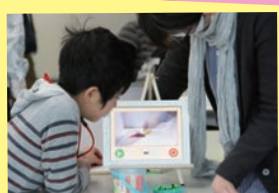


森本謙《漂う対話の橋／漂う対話の贈り物 2024》



古川聖《Bubbles》

違いをユーモアに変えれば、表現する教室は再び子どもたちの居場所になる



布山タルト《KOMA OTO》



高松智行《呼吸する教室》

手と目で
見るアート



三輪途道《もうひとつのおとこ》



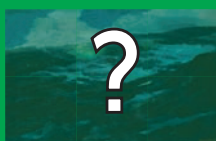
千葉盲学校作品

Part

福沢一郎のつくり方・まなび方



福沢一郎《海》1942



開発好明《海 ルソン島1942年》2026



くんびけん《mou mou USI:SAN》2026

Part

アートのアソビ場



塩川 岳《菌型エアドーム》



チームぐんだい / 郡司 / 椎橋《色の森》



クワクボリョウタ《色の鏡型》2026

2026年 9月5日(土)→11月1日(日)

開館時間 | 9:30~17:00 (入館は 16:30 まで) 休館日 | 月曜日 [9/21(月・祝) 10/12(月・祝) は開館, 10/13(火) は休館]

一般 600 円 大学・高校生 300 円 中学生以下無料
ぐーちょきパスポート (子育て応援) の提示で 2 割引 / 20 名以上の団体は 2 割引
半券提示で 2 回目以降の本展観覧料が半額 (観覧券 1 枚につき 1 名)
身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方及びその介助者 1 名は無料
割引サービスの重複はできません。
10/28 (水) は群馬県民の日のため観覧料無料

主 催 富岡市 (富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館)
共 催 アートの学び展実行委員会
後 援 群馬県教育委員会、富岡市教育委員会、上毛新聞社、FM GUNMA、群馬テレビ
公益社団法人企業メセナ群馬
協 力 NPO 法人まえばしプロジェクト
会 場 富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館 〒370-2344 群馬県富岡市黒川 351 番地 1
TEL 0274-62-6200 / FAX 0274-62-6201 / E-mail: bijyutu@city.tomioka.lg.jp

※やむを得ない事情により、一部内容が変更になることがあります。詳細はホームページ等でご確認ください。

分
け
な
い

ア
ー
ト
の
ま
な
び
展

ア
ー
ト
イ
ン
ク
ル
ー
ジ
ヨ
ン
の
練
習
問
題

“ちがいが響きあうアートの学び展” 分けない美術展をつくる。私たちは今、「分けないアートの学び展」を実現しようとしています。この展覧会では、あそびと学び・表現する人と鑑賞する人・障害のある人となない人・アートとサイエンス……といった境界を分けず、誰もが表現し、誰もが感じ、共に学ぶ場をつくります。美術教育研究者、美術教員、アーティストが集まり、インクルーシブな学びのかたちを美術館という公共の場でひらく挑戦です。ちがいを分けるのではなく、ちがいが響きあう社会へ。その第一歩となる展覧会を、皆さんと一緒に作りたと思っています。

本展では、多様性を生きる現代社会に必要な「アートによるインクルージョン」の様々な練習問題が準備されます。アートによるケアは最終的に私たちをやさしくし、“平和のための学び”(H.Read)へ導くはずで。どうぞ、ご参加ください。

関連イベント

9月5日(土)

オープニング空間楽器コンサート

出演 | 古川聖 時間 | 11:00~11:30 会場 | 2F ロビー

●シンポジウム「サイエンスとアートを“分けない”学びとは？」

登壇 | 古川聖、布山タルト、井上昌樹、茂木一司 時間 | 13:00~14:30 会場 | 1F 視聴覚室 定員 | 40 人

メディアアート WS(古川聖) ●アニメ制作 WS(布山タルト)

※アニメ制作 WS 定員: 4 組 (1 組 2~3 名、小学 3 年生以上、付き添いも含む)

講師 | 古川聖、布山タルト 時間 | 14:45~15:45 会場 | 2F 企画展示室



9月12日(土)

時間 | 13:00~16:00 会場 | 1F 視聴覚室 定員 | 40 人

●講演会「“ちがいが”をユーモアで包んで安心できる教室をつくる」

登壇 | 高松智行

●講演会「ことばの教室から拓く教育の未来:「ある」と「なる」からの学び」

登壇 | 牧野泰美

●座談会「“なんでそんなん!?”というまなざし」

登壇 | 牧野泰美、高松智行、茂木一司



9月20日(日)

造形遊びワークショップ

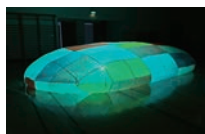
講師 | 塩川岳、郡司明子、椎橋げんき、ぐんぴけん、ほか

時間 | 10:00~11:30 14:45~16:00 会場 | 1F 市民ギャラリー

●座談会「造形遊びの実践からみえるもの」

登壇 | 塩川岳、郡司明子、椎橋げんき、ぐんぴけん、茂木一司

時間 | 13:00~14:30 会場 | 1F 視聴覚室 定員 | 40 人



9月27日(日)

●シンポジウム「自由と創造の戦後アート教育史を読み解き、明日のアート学習を考える」

登壇 | 穴澤秀隆、宇田秀士、森本謙、茂木一司

時間 | 13:00~16:00 会場 | 1F 視聴覚室 定員 | 40 人



10月4日(日)「福沢一郎のつくりかた・まなび方」

★開発好明による特別ワークショップ

講師 | 開発好明 時間 | 10:00~12:00 会場 | 1F 創作室

※クラウドファンディング対象者(一般募集なし)。クラウドファンディングは右記オンラインフォームから

●シンポジウム「福沢一郎とあそぶ・まなぶ」

登壇 | 開発好明、大塚裕貴、宮野周、肥田川裕子、茂木一司

時間 | 13:30~15:30 会場 | 1F 視聴覚室 定員 | 40 人



クラウドファンディング

10月10日(土)

●手でみる彫刻ワークショップ

講師 | 三輪途道、富澤正宏 時間 | 13:00~14:00

会場 | 2F 企画展示室 定員 | 15 人

●座談会「みえないものをみえるようにするアートの学びの場をつくる」

登壇 | 三輪途道、富澤正宏、大内進、寺澤徹、茂木一司

時間 | 14:30~16:00 会場 | 1F 視聴覚室 定員 | 40 人



10月31日(土)

●講演会「アートの学びがインクルーシブな社会構築にできること」

+「表現としての美術教育: 茂木一司の仕事」+ トーク

登壇 | 茂木一司、小松佳代子 時間 | 13:00~16:00

会場 | 1F 視聴覚室 定員 | 40 人



出品作家・パネリスト等紹介 (順不同・敬称略)

古川聖(東京藝術大学)、布山タルト(東京藝術大学)、井上昌樹(育英短期大学)、高松智行(横須賀市立明浜小学校)、牧野泰美(国立特別支援教育総合研究所)、塩川岳(美術家)、椎橋げんき(百合女子大学)、郡司明子(群馬大学)、穴澤秀隆(國學院栃木短期大学/非)、小松佳代子(長岡造形大学)、宇田秀士(奈良教育大学)、森本謙(東京学芸大学)、開発好明(美術家)、大塚裕貴(群馬大学共同教育学部附属小学校)、宮野周(文教大学)、郡司厚太(高崎市立箕輪小学校)、肥田川裕子(岡岡市立美術館博物館学芸員)、三輪途道(美術家)、富澤正宏(元千葉盲学校)、クワクボリョウタ(美術家・跡見学園女子大学)、大内進(星美学園短期大学)、寺澤徹(寺澤事務所・工房)、梶原千恵(宮城教育大学)、福田真子(京都大学大学院)、ぐんぴけん(群馬大学卒業生美術教育研究グループ)、茂木一司(跡見学園女子大学、本展企画・監修者)

富岡市立美術博物館 福沢一郎記念美術館

住 所 〒370-2344 群馬県富岡市黒川 351-1

TEL 0274-62-6200 / FAX 0274-62-6201

<http://www.city.tomioka.lg.jp>

E-mail: bijyutu@city.tomioka.lg.jp



最新情報はSNSで発信中!

アクセス

- ・上信越自動車道富岡 IC または下仁田 IC から車で 15 分
- ・上信電鉄上州富岡駅からタクシーまたは乗合タクシー「愛タク」※で 10 分
- ※電話(0274-63-8500)またはスマートフォンアプリで事前予約が必要です。
- ※詳細は富岡市 HP をご覧ください。
- ・JR 信越線磯部駅からタクシーで 10 分



Tomioka city museum
Fukuzawa Ichiro memorial gallery



愛タク詳細ページはこちら



イベント申し込み



9月開催

10月開催

イベントの申し込みは、8月15日(土) 9:30 から左記オンラインフォームで受け付けます。

○注意事項: ●のイベントは事前申し込みが必要です。
先着順、定員になり次第締め切ります。参加無料(ただし鑑賞券が必要です)。
※イベントの登壇者・内容の一部は、都合により変更になる場合があります。